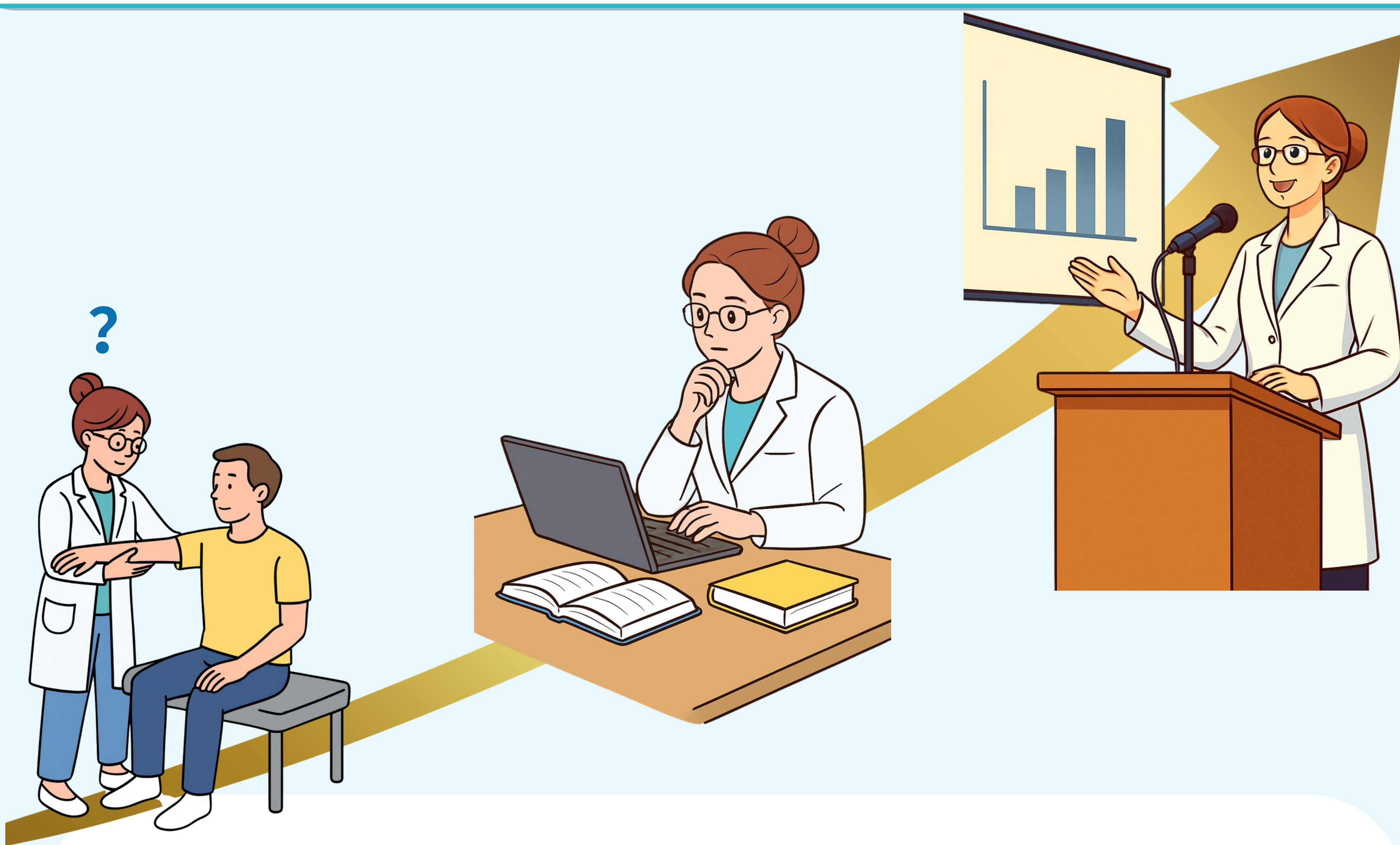


第42回 リハビリテーション 医療懇話会

全職種対象

リハビリテーション医学研究への第一歩 — 臨床疑問をかたちにする —



日時 2026.7.25 土 14:00-17:30

会場 慶應義塾大学信濃町キャンパス
東校舎2階 講堂

対象 医学研究に関心のある医療職の方

参加費 無料 事前参加登録をお願いします

<参加登録QR>



主催：慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室
共催：東京都地域リハビリテーション支援センター(区西部)、東京都高次脳機能障害支援普及事業（区西部）
お問い合わせ：keiorehab@gmail.com

詳細プログラム

リハビリテーション医学研究への第一歩 ―臨床疑問をかたちにする―

臨床現場で生じる疑問は、リハビリテーション医学研究の出発点です。本会では、レクチャー、シンポジウム、特別講演を通じて、医学研究の意義や魅力に触れながら、臨床疑問を研究計画へ発展させる考え方や、各施設における研究実践について学びます。

日々の疑問を研究につなげたい方、研究の仲間を見つけたい方にとって、次の一步につながる会を目指します。ぜひご参加ください。

TIME TABLE

14:00

レクチャー 臨床研究の始め方・進め方

講師：小西 信子 先生
(国立がん研究センター東病院 理学療法士)
座長：土方 奈奈子 先生 (慶應義塾大学医学部 講師)

14:35

シンポジウム 各施設における研究実践

第1席 中元千聖 先生 (国立精神・神経医療センター 理学療法士)
第2席 熊谷将志 先生 (東京湾岸リハビリテーション病院 作業療法士)
第3席 細井雄一郎 先生 (慶應義塾大学医学部 理学療法士)

座長 伊藤 真梨 先生 (東京湾岸リハビリテーション病院 部長)

16:00

情報交換会・コーヒースタンド

研究の仲間探しや名刺交換など、交流の機会としてご活用ください。

16:45

特別講演 臨床の「なぜ？」を研究に変える ーリハビリテーション医学研究の面白さー

講師：辻 哲也 先生 (慶應義塾大学医学部 教授)
座長：川上 途行 先生 (慶應義塾大学医学部 准教授)

17:30